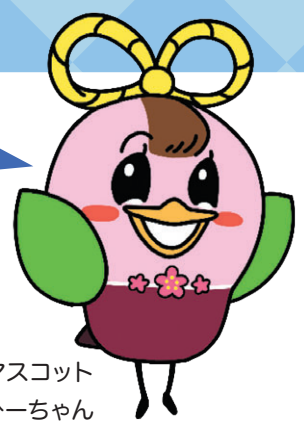


あってよかった! 町内会!

～「顔の見える関係づくり」に向けて～

誰もが住みやすいまちづくりには、たくさんの方々の地域参加が大切です。さまざまな活動を通して、人と人との繋がりづくりに大きな役割を果たしている「町内会」を応援するため、町内会のメリットや未加入の方へ声をかける際のポイントをまとめた、町内会長様向けの冊子です。

もっとたくさんの人に町内会に入って一緒に活動してほしいのどうしたらいいのかなの～



左京区の町内会啓発マスコット ひーちゃん



左京区の町内会啓発マスコット さっきょん

もっと町内会の良いところをいっぱい見つけようキョン! みんなで楽しい町内会をつくろうキョン!

目次

I 町内会の良さ(メリット)って何だろう?

① そもそも、町内会って何?何のため、誰のためにあるの?P1

② 町内会の良さ(メリット)って?P2

③ 繋がりをひろげるため、「声かけ」が大切です!P2

④ あってよかった!町内会!(具体例①～⑤)P2～5

II 声をかけましょう!(実践!さっきょん&ひーちゃんの声かけ講座)

① まずは挨拶から。お互いの信頼関係を築きましょうP7

② 地域のイベントや取組が「楽しい」ことをアピールしましょうP8

③ 町内会の加入について呼びかけましょうP9

④ 町内会に入るのをためらっている人へのアプローチP9

⑤ みんなの町内会だから、参加しやすい運営を!P10

⑥ 集合住宅へのアプローチP11

コラム

● **まめ知識**

◇割れ窓(ブロークンウィンドウ)理論P5

● **こんな制度あります**

◇京都市における空き家対策の相談窓口、民泊通報・相談窓口P12

◇地域コミュニティ活性化支援・安心安全活動支援P13

●「まちづくりの主演」は区民の皆さんです～左京区長からのメッセージ～P14

区役所からのお願い

町内会長の交代がある場合、この冊子を次の方に引き継いでください。この冊子は左京区役所のホームページでも掲載しています。
<http://www.city.kyoto.lg.jp/sakyo/>



I 町内会の良さ(メリット)って何だろう?

ご近所どうしの繋がりがづくりに、町内会はとても大切な存在です。たくさんの方々が緩やかに繋がり合う、住みやすいまちづくりのため、「町内会」の良さを見つめなおしてみませんか?

① そもそも、町内会って何? 何のため、誰のためにあるの?

町内会は、自由な意志によって結成されている「任意」の団体です。法律などで定められた運営方法や活動があるわけではありません。加入への「強制力」もありません。ご近所どうし、協力し合い、気持ちよく暮らすことができる環境を作るための仕組みです。

主役は「暮らす」人です。

町内会の運営に必要な会費やルール、事業やお金の使い方など、皆さんの話し合いにより決めていくものです。

② 町内会の良さ(メリット)って?

町内会にご近所どうし、住みやすい環境をつくるため、みんなで相談し、意見をまとめて、実行していく役割を持つ組織です。特に、日常起こってしまう「困ったこと」に対して大きな力を発揮します。「町内会」という集まりの場があるため、解決に向けて話し合いができることや、早い段階で取り組むことで、問題が大きくなりにくい、というようなメリットがあります。

また、「町内会」という組織があることによるご近所どうしの関わりから、安心安全な住環境形成に向け、「顔の見える関係づくり」ができます。

「町内会があってよかったことは?」と、それぞれの町内会の活動を振り返ってみてください!

③ 繋がりをひろげるため、「声かけ」が大切です!

運動会や地蔵盆などの行事を通して、ご近所どうしが「繋がる」きっかけづくりに、町内会はとても大切な存在です。たくさんの方々が地域に顔を出し、力を合わせることで、安心して暮らしやすい住環境を育みます。

また、ご近所どうし知り合いになり、繋がりが合うことで、人と人との支え合いが生まれます。

「今度、学区の運動会あるし来てみて!」「土曜は古紙回収やってるし、ぜひ利用して!」など、新しく転入してこられた方、町内会に入っていない方など、町内会から気軽に声をかけ、繋がりをひろげていきましょう。



町内会があることの「メリット」

- みんなで知恵を出し合い、住みやすい環境づくりが図れる!
- 個人では解決できないような「困ったこと」も、みんなの知恵や力をあわせることで、解決できることもある!
- 「町内会」(=多数の意見)として行政等に対し要望や提案ができる!
- もしも!の時(大型災害など)のための防災訓練、非常食や非常用品の備蓄など、協力体制づくりができる!
- ご近所どうし、「顔見知り」になるきっかけづくり(運動会や地蔵盆など)ができる!

「顔のみえる関係づくり」の大切さ

- 「見かけない人がうろうろしている」「知らない人が子どもに声をかけている」など、「地域の目」が働くことで、防犯面で大きなメリットがあります。
- 大災害など、もしも!の時の、助け合いの土壌が培われます。

近所づきあいは「面倒くさい」という意見も……

- 子どもやおとしよりの家族の見守りなど、ご近所を頼りにしなければならないことも時にはあるのではないのでしょうか。「お互いさま」と、助けてくれる人もいます。
- 地域にはさまざまな年齢や職業、いろいろな技術や特技、経験を持つ方がおられます。何か困ったときに頼りになる人がいるかもしれません。いろいろな知り合いがいることは心強いと思いませんか?

④ あってよかった!町内会!(具体例①~⑤)

町内会があってよかったこと。一人では解決できないけれど、町内会があったから解決できたこと。ここでは具体的な事例①~⑤(P3~5)を集めました。

次ページからの具体例を参考に、身近な「あってよかった!」を探してみてください。



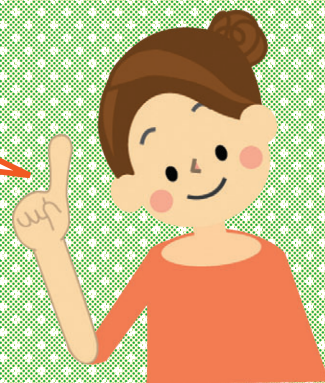
あってよかった！町内会！（具体例）

具体例 ①



うちの地域「缶・ビン・ペットボトル」の収集は金曜日なんだけど、収集が終わったあとに誰かが置くことも……
放っておくと次の週までそのままだし……

町内会で話し合っ月替わりの「当番」を決めました！
当番が気をつけておき、まち美化事務所へ相談するなど、
みんなで住環境を守るようにしています！



具体例 ②

転勤族なので、はじめは「町内会」って言われてもピンとこなくて……
でも、町内会対抗の区民運動会に誘われて参加してみると、いろいろな人と話すことができたり、近くのお得なお店の情報を教えてもらったりして、意外に楽しかったです。
知り合いもできたので、地域に対する愛着もできました！

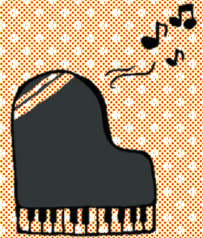




具体例 ③



近所に住んでいる人が深夜遅くまでピアノの練習をされていて困っていたんです。
一人で言うのもなんだか気がひけて……
ケンカになってもイヤだし……
町内会の集まりがあったので相談したら、同じように迷惑に感じる方も多くいて、話し合った末、町内会としてピアノのお宅へ夜9時以降の練習を控えていただくよう申し入れをしてもらいました。
一人では解決できなかったけど、町内会が間に入って来てよかったと思っています。



具体例 ④



町内の空き家が外国人が多く泊まる施設になるらしい……
文化の違いは仕方ないけど……
マナーの問題とか、色々と不安で……

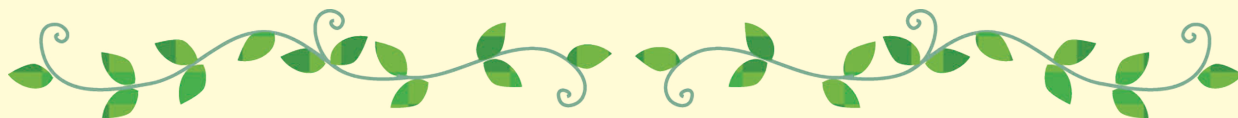
夜は静かにしてもらおうことや、困ったことがあれば協議の場をもつなど、業者と町内会で約束事の取り決めをしました。

それでも最初は、いろいろとありましたが……粘り強く両者で話し合いを続けました。

今では旅行者の方と住民が仲良くなることもあり、一緒に朝の門掃きをされる方もいらっしゃいます。

外国の方は京都の生活文化にすごく興味があるようです!





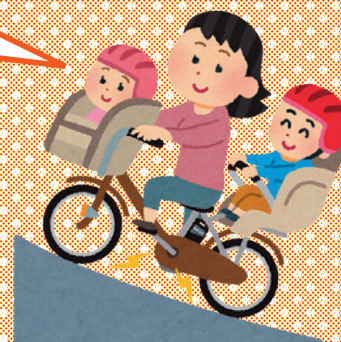
具体例 ⑤



持ち回りで町内会の役員になりました。
実は正直、面倒くさいなあ〜と思ってました……。

町内会のお世話を通して、地域のことをよく知ることができたし、「昔ながら」のことでも、ご近所どうしが安心して仲良く生活するための「知恵」もあるんだなあ〜と感じました。それに、お世話を通じて知り合った〇〇さんは5人の子育てで経験のあるベテラン！

子育てを助けてもらったりして、すごく心強いです！
いろいろなご近所さんと知り合えるのも、自分にとって、とてもプラスになっています。



ご存知
ですか？

まめ知識

割れ窓(ブロークン・ウィンドゥ)理論

「環境が悪化すると、モラルが低下して、更に悪循環をおこす」という考え方。
割れ窓理論を地域にあてはめると……。

- ① 建物の窓が壊れているのを放置すると、それが「誰もこの地域に対し関心を払っていない」というサインとなり、犯罪などの問題を起こしやすい環境を作り出す。
- ② ゴミのポイ捨てなど、住民のモラルが低下して、地域の安全確保に協力しなくなる。それが更に環境を悪化させる。
- ③ 凶悪犯罪を含めた犯罪が多発するようになる。

日頃からのみんなの「目」や「気づき」が大きな力を発揮するキョン。
「まちを良くしよう！」という心意気大切なんだキョン！

割れ窓(ブロークン・ウィンドゥ)理論とは…

※ 軽微な犯罪も徹底的に取り締まることで、凶悪犯罪を含めた犯罪を抑止できるとする環境犯罪学上の理論。
アメリカの犯罪学者ジョージ・ケリングが考案した。



Ⅱ 声をかけましょう!(実践! さっきょん & ひーちゃんの声かけ講座)

未加入者への声かけや、誰もが参加しやすい町内会に向けてのコツやポイントをまとめています。

ここからは、左京区の町内会啓発マスコットひーちゃんが「はじめての町内会長」という設定で、さっきょんが師匠として町内会からの声かけのコツをアドバイスしています。



紹介します!

左京区の町内会啓発マスコットキャラクター

さっきょん
ひーちゃん
です。

さっきょん

図書館がだいすきなカモの男の子
帽子のカモツプが左京区について色々教えてくれる



僕は「キョン」が口癖だキョン

ひーちゃん

活発で元気なカモの女の子
好奇心旺盛で、なんでも知りたがる



京都精華大学
キャラクターデザインコース
こたに さつき

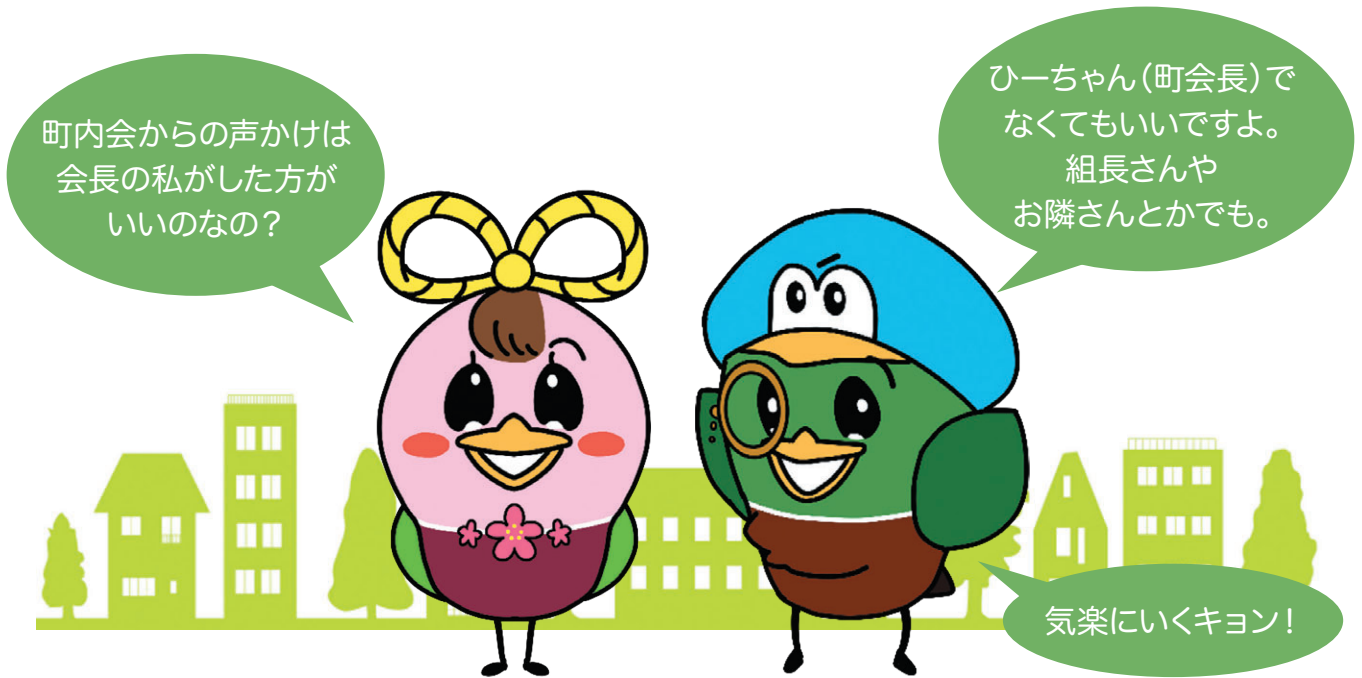
キャラクターデザインと作画を担当させていただきました。皆さんに愛されるよう、左京区の要素をたくさんつめこみました! 今回このような機会をくださってありがとうございました。



Ⅱ 声をかけましょう!

(実践! さっきょん & ひーちゃんの声かけ講座)

① まずは挨拶から。お互いの信頼関係を築きましょう



かもっぷからのアドバイス

- ◆ まずは自己紹介です。
- ◆ 町内会の活動を紹介する案内文(※)を持っていくと便利です!
(※案内文のひな型は資料編をご覧ください)

新規転入者の方へは・・・

- コツ①** 新しい地域での生活は不安でいっぱいです。気軽な声かけが心をやわらげます。なるべく早く声かけしましょう!
- コツ②** 「住んでくれてうれしい」という気持ちを持って挨拶することが大切です!
- コツ③** 新しい方は、地域の医療機関や避難場所、地域の歴史などの情報を持っていないことも。「この辺のことなら何でも聞いてね!」と、お付きのきっかけに地域の情報を伝えてあげましょう!



ご近所のクチコミ情報が貴重!

新規転入者の方へは……

- コツ①** 運動会や地蔵盆などの行事の前や年度替わりに訪問してみましょう!

② 地域のイベントや取組が「楽しい」ことをアピールしよう

何の話をすればいいのなの?



「町内会に入れば楽しいよっ」てことが伝わればいいです

まずは行事への参加を呼びかけてみるキョン!



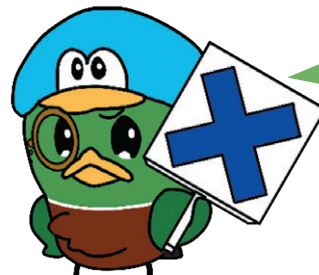
かもっぷからのアドバイス

- コツ① 「よかったら来て!」と、誰もが参加できる、楽しい地域のイベント(運動会や学区のお祭りなど)に参加を呼びかけましょう!
- コツ② 気軽に「参加してみよう」と思えるように誘ってあげてくださいね~。
- コツ③ 小さいお子さまがいる世帯には、見守り活動や地藏盆など、地域活動と子どもとの繋がりを生かした取組の説明が効果的です!



③ 町内会の加入について呼びかけましょう

町内会に入って一緒に活動してほしいなの
そもそも町内会は入ってあたりまえだしなの~



あせらないで!
ひーちゃん。
「入ってあたりまえ」
は反発されることもありますよ!



かもっぷからのアドバイス

- コツ① 町内会の活動や役回りなどについて簡単に説明しましょう。必要な費用として会費の負担が必要であることも忘れずに! そのうえで町内会の加入について呼びかけてくださいね~。規約や会計報告の資料(※)があれば説明しやすいですよ!(※資料のひな型は資料編をご覧ください)
- コツ② あせりは禁物です! 相手の方がイベントなどに参加して「楽しそうな地域だな~」と感じていただいた後でもいいと思いますよ!
- コツ③ 相手が加入について決めかねているときは、「後日またおうかがいしますのでご検討ください」と伝え、数日おいてから再度訪問しましょう!



NGポイント! 強制(入ってあたりまえ! 協力するのはあたりまえ!)はいけません。加入をあせらせてもいけません!

町内会はしんどそう、たいへんそう、といった印象にならないように!

④ 町内会に入るのをためらっている人へのアプローチ

町内会に入らないって
言われちゃったなの～
こんなにがんばって
るのに……



ひーちゃん、
気にしない!
大切なのは繋がり
づくりだキョン!



かもっぷからのアドバイス

新規転入者の方へは……

- コツ①** 大切なのは信頼関係です。日頃の挨拶など、気軽に声をかけ続け、日頃のお付き合いの中から関係を築いていくことが大切です。行事があれば参加を呼びかけましょう。
- コツ②** 町内会を否定されたとしても、その理由をしっかりと聞いて、理解できる場所があれば共感しましょう。
- コツ③** それぞれの町内会の活動を振り返って、町内会があることでよかったこと、問題を解決できたことなど、自分の思いを伝えてみるのもいいかもしれません。
(P 2「町内会のメリット」やP 3～「あってよかった町内会(具体例)」を参考にしてください!)
- コツ④** **ねばり強さが肝心です!** ← **これ重要! 気長にいきましょう!**



やっぱり、入るのあたりまえ
じゃないのかな、なの～

「町内会に入るのあたりまえ」では、 伝わらないこともあります

現在は核家族や共働き世帯も増え、家々の防犯機能も高まりました。また、インターネットの普及などにより、人と人との繋がりが多様化しており、「人の暮らし」が大きく変化しています。町内会の良さや役割がわかりにくい時代になっているとも言えるのかもしれませんが。

「町内会に入るのはあたりまえやから」と声をかけられても、必要性を感じられない方がおられるのも仕方ありません。町内会に入ること「楽しいこと」や町内会の「いいところ」を積極的に伝えていきましょう!

昔はあたりまえだった
かもしれないけど……
あせっちゃダメです



⑤ みんなの町内会だから、参加しやすい運営を!

町内会入ってもいいけど、役員やるのイヤって言われちゃったなの! わがままなの!



う〜ん。でも役員の押し付けは町内会離れにつながっちゃうんだキョン……



かもっぷからのアドバイス

- ◆ 一人に大きな負担がかからない、誰もが参加しやすい運営が大切です!

役員選出を理由に退会者がでないように……

こんな事例があります!ご参考に!

- ・困ったときに何でも聞ける役員の「補佐役」を決めておく
- ・マニュアルや活動記録を作成しておく
- ・新規転入者には、数年間、役員を免除する
- ・新規転入者には、比較的簡単または負担が少ない、と思える役からやってもらう
- ・役員改選を2年にし、毎年、役員の半数を入れ替える仕組みにする
- ・役員が町内会費を各戸に集めに回ることを廃止。月に1度、マンション集会所で交流会(お茶会)を開催し、そこで会費の納入受付を行っている

初めての方は不安がいっぱいです

誰かが「しんどく」ならないように……

- ◆ 役員の仕事は、世帯の状況(介護や子育ての時期、体の具合が思わしくないときなど)によって負担になる場合があります。世帯の状況に合わせて「できる」ことを検討してみましょう。

- ◆ 「これまでどおり」の行事や「やり方」を見直してみることも必要かもしれません。

お互いさまが気持ちのいい関係をつくれます

⑥ 集合住宅へのアプローチ



かもっぶからのアドバイス

- コツ①** 管理人さんに協力をお願いし、マンションの掲示板への町内会行事案内の掲示や、戸別にポストインしてみるのもいいかもしれません。
- コツ②** 賃貸の場合は大家さん、分譲の場合はマンション管理組合に相談するのもいいかもしれません。



マンションに住んでる人は近所づきあいが面倒だからマンションに住んでるって話も聞くなの……



勇気を出して! まずはチャレンジ!!

セキュリティが整っているマンションにお住まいの方や、転勤で一時的にお住まいの方など、「きっと町内会とか、地域のイベントとか興味ないやろ。声かけてもムダやろ。」と思っ込んでいませんか?

確かに、「近所づきあいがなくても困らないし、自分には必要ない」とおっしゃられる方もおられます。でも、中には「ご近所との繋がりがほしい」と思っておられる方もいらっしゃるかもしれません。積極的に関係づくりをすすめていきませんか?

マンション・アパート(集合住宅)が建設予定の場合

入居者の町内会加入について、販売時や入居前など、早い段階からの働きかけが必要です。京都市では、地域へ「連絡調整担当者」をお知らせする制度があります。

地域との「連絡調整担当者」をお知らせする制度をご活用ください!

制度について

京都市では、マンション等の新築工事を行う建築主に、地域との「連絡調整担当者」を届け出ることを義務付けています。(建築主は新築工事・販売・賃貸・管理の事業者ごとに連絡調整担当者を選任し、届け出ることになっています。)

連絡調整担当者とは

マンション等の新築の際、自治会加入の取り扱いをどうするかなど、入居者と周辺住民の交流について、必要な連絡・調整を行っていただく方です。

まずはお相談ください

自治連や町内会からの請求により「連絡調整担当者」をお知らせすることができます。マンション等の規模により開示の取り扱いが異なりますので、マンション等が新築される場合、早い段階で、

まずは、**左京区役所(電話: 702-1029)**までご相談ください。

● こんな制度あります

京都市における空き家対策の相談窓口、民泊通報・相談窓口



町内にある**空き家**や近所にできる**民泊**、 地域としてどう対応していったらいいの？

京都市では、空き家や民泊に対して様々な対策や相談窓口を設けています。
このページでは、空き家対策や民泊相談の窓口をご紹介します!!

空き家対策に関するお問合せは

京都市都市計画局まち再生・創造推進室（空き家対策担当）

場所 〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 北庁舎5階

電話 075-222-3503

FAX 075-222-3478

Eメール machisai@city.kyoto.lg.jp

ホームページ



近所の**空き家**でお困りの場合のご相談は

左京区役所地域力推進室まちづくり推進担当

TEL 075-702-1029

FAX 075-702-1303

民泊のご相談について

民泊に関する通報・苦情・ご相談

民泊通報・相談窓口

（相談は、主に電話、ファックスへご連絡ください）

電話 075-223-0700

（午前10時～午後5時）※年中無休ただし、年末年始を除く

FAX 075-223-0701（24時間受付）

（通報は、主に電子メールへ御連絡ください。）

Eメール：minpakusoudan@city.kyoto.lg.jp（24時間受付）

詳しくは、京都市ホームページ「京都市情報館」にて

で検索ください。

自治会・町内会の取組に ついてのご相談

地域コミュニティ

サポートセンター

電話：075-222-3098

FAX：075-222-3042

Eメール：

chiikizukuri@city.kyoto.lg.jp

左京区役所地域力推進室

まちづくり推進担当

電話：075-702-1029

FAX：075-702-1303

● こんな制度あります

地域コミュニティ活性化支援・安心安全活動支援

地域コミュニティ活性化の取組に助成します！

京都市では、「京都市地域コミュニティ活性化推進条例」に基づいて、自治会・町内会や学区の自治連合会等による、自治会・町内会加入促進等の取組に助成しています。



加入世帯，未加入世帯との交流
自治会・町内会の結成
などにご活用ください!!

まずはご相談くださいなの!



【ご相談・申請先】

左京区役所地域力推進室まちづくり推進担当

TEL 075-702-1029

FAX 075-702-1303

左京区地域の安心安全活動支援事業補助金

事業内容

- 1 **左京区大学と地域との協働による安心安全活動支援事業補助金**
左京区内の学区を単位として、地域の団体と大学，または学生団体が協働で実施する防犯活動等の経費を補助します。
- 2 **左京区域の安心安全活動支援事業補助金**
左京区域内で実施する地域の防犯活動等の経費を補助します。
- 3 **左京区域の安心安全活動支援事業啓発物品支給**
左京区内で実施する地域の防犯活動等に，啓発物品を支給します。
- 4 **左京区青色防犯パトロール活動支援事業**
左京区内で実施する青色防犯パトロール活動に対し，活動に必要な物品を支給します。

安心安全な
町内がいちばんだ
キョン!!



【問合せ・申請先】

「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」左京区推進協議会
事務局：左京区役所地域力推進室まちづくり推進担当（TEL **075-702-1029**）

「まちづくり」の主役は区民の皆さんです。

～左京区長からのメッセージ～

■地域の絆を進めるまちづくり

町内会長様、自治会長様におかれましては、日頃から町内会活動はもとより、あらゆる分野にわたる多彩な活動を通じて、地域コミュニティの活性化にご尽力をいただいております。改めて敬意を表しますとともに、心より感謝申し上げます。

左京区内のさまざまな行事に参加させていただいたり、たくさんの方々とお会いするなか、とても感慨深く思うことがあります。

それは、「地域力」の高さです。

左京区の魅力である豊かな自然や歴史、文化、多様性を背景として、さまざまな課題に対して「自分ごと」として立ち向かわれる行動力、「自分たちのまちは自分たちで良くしていこう」という気概を強く感じます。

京都の誇る自治の精神は、左京区において現在も引き継がれており、防犯や防災、交通安全、美化活動など、ひとりひとりが信念を持って活動しておられます。また、「子どもには声をかけるようにしている」「独り暮らしのおとしよりが心配」など、周囲への気遣い、思いやりにあふれたお話を地域の皆様からよくお聞きします。その上で、見守りが必要な方々が孤立しないよう、つながりづくり、いわゆる共助を積極的に実践しておられます。

このような、地域の絆をベースにしたお取組が、安心安全のまちづくりの礎であることを実感しています。

■見直される地域のつながり

一方、少子化や高齢化、あるいは社会情勢の急激な変動によるコミュニティの希薄化や地域力の低下が懸念されています。

かつては、出産、子育て、介護、葬儀など市民生活の大抵のことが地域で行われていましたが、現代では、行政や様々な民間サービスに委ねられ、昔ながらの自治活動や町内会などの共同体は必要ないのではという考え方もあります。

しかし、昨今、大きな社会問題となっている子どもや高齢者への虐待や特殊詐欺の続発、あるいは災害などへの対応に当たっては、ご近所どうしの日頃のかかわり合いから生まれる「顔のみえる関係」「地域力」が大きな力を発揮することに、社会全体が気づいてきています。

■引き継いでほしい!左京の地域力

高い文化力、自治の伝統と人と人との支えあい精神が引き継がれる「地域力」が自慢の左京区です。宅地開発などに伴い、新しく左京区にお住まいになる方も増えています。また、左京区は学生のまちでもあります。そんな新しい方々にも左京区の自慢の精神を伝えていただきたい。

そして、左京区で暮らす方々が、地域活動に参加し、顔のみえる関係を築くことから、支えあいの輪が広がってほしいと願っています。

この冊子は、そうした思いから作成したものです。

まちづくりの主役は区民の皆さんです。また、まちづくりに終わりはありません。今後も区民の皆さんと一緒に考え、取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

顔の見える関係づくりに向けて、さっきょん・かもっぶのサポートで
ひーちゃんは日々がんばっています！

